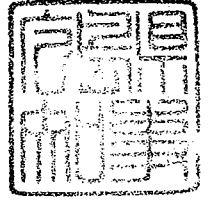


平成 17 年 12 月 20 日

外務大臣 麻生太郎 様

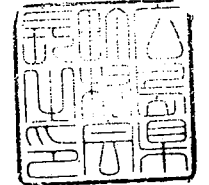
広島県知事 藤田雄山



広島県市長会 会長 山下三郎



広島県町村会 会長 佐々木清蔵



在日米軍再編に関する中間報告に係る質疑について（照会）

日米安全保障協議委員会による在日米軍の再編に関する中間報告においては、厚木飛行場から岩国基地への米空母艦載機の移駐が盛り込まれており、昼間の空母艦載機離発着訓練の岩国基地での実施が考えられ、同基地周辺における騒音被害や事故発生の危険性の増大が懸念されます。

また、本県においては、低空飛行訓練による騒音被害の実態があり、艦載機の移駐により、こうした訓練の増加につながる事が予想されます。

さらに、岩国基地の至近距離には、世界文化遺産であり、雅楽や神能など歴史のある無形の文化財を今に伝えている厳島神社が所在するほか、豊富な水産資源を有する広島湾があり、米空母艦載機の移駐による騒音の増加等が本県の文化・観光・産業や瀬戸内海の静穏な環境に及ぼす影響は計り知れません。

この度の中間報告に係る説明に際して、細部にわたっての説明はなく、これらの懸念は、依然として払拭されておらず、現時点では、中間報告の内容を容認できる状況にはありません。

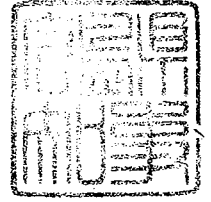
つきましては、別紙のとおり、不明な点や懸念事項等がありますので、国の責任において関係各省庁と連携の上、速やかに書面により回答されますようお願いいたします。

なお、回答内容については、県民に公開しますので、念のため申し添えます。

平成 17 年 12 月 20 日

防衛庁長官 額賀福志郎 様

広島県知事 藤田雄山



広島県市長会 会長 山下三郎



広島県町村会 会長 佐々木清蔵



在日米軍再編に関する中間報告に係る質疑について（照会）

日米安全保障協議委員会による在日米軍の再編に関する中間報告においては、厚木飛行場から岩国基地への米空母艦載機の移駐が盛り込まれており、昼間の空母艦載機離発着訓練の岩国基地での実施が考えられ、同基地周辺における騒音被害や事故発生の危険性の増大が懸念されます。

また、本県においては、低空飛行訓練による騒音被害の実態があり、艦載機の移駐により、こうした訓練の増加につながる事が予想されます。

さらに、岩国基地の至近距離には、世界文化遺産であり、雅楽や神能など歴史のある無形の文化財を今に伝えている厳島神社が所在するほか、豊富な水産資源を有する広島湾があり、米空母艦載機の移駐による騒音の増加等が本県の文化・観光・産業や瀬戸内海の静穏な環境に及ぼす影響は計り知れません。

この度の中間報告に係る説明に際して、細部にわたっての説明はなく、これらの懸念は、依然として払拭されておらず、現時点では、中間報告の内容を容認できる状況にはありません。

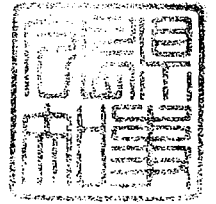
つきましては、別紙のとおり、不明な点や懸念事項等がありますので、国の責任において関係各省庁と連携の上、速やかに書面により回答されますようお願いいたします。

なお、回答内容については、県民に公開しますので、念のため申し添えます。

平成17年12月20日

防衛施設庁長官 北原 巖 男 様

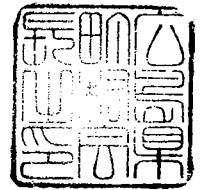
広島県知事 藤田 雄 山



広島県市長会 会長 山下 三 郎



広島県町村会 会長 佐々木 清 蔵



在日米軍再編に関する中間報告に係る質疑について（照会）

日米安全保障協議委員会による在日米軍の再編に関する中間報告においては、厚木飛行場から岩国基地への米空母艦載機の移駐が盛り込まれており、昼間の空母艦載機離発着訓練の岩国基地での実施が考えられ、同基地周辺における騒音被害や事故発生の危険性の増大が懸念されます。

また、本県においては、低空飛行訓練による騒音被害の実態があり、艦載機の移駐により、こうした訓練の増加につながる事が予想されます。

さらに、岩国基地の至近距離には、世界文化遺産であり、雅楽や神能など歴史のある無形の文化財を今に伝えている厳島神社が所在するほか、豊富な水産資源を有する広島湾があり、米空母艦載機の移駐による騒音の増加等が本県の文化・観光・産業や瀬戸内海の静穏な環境に及ぼす影響は計り知れません。

この度の中間報告に係る説明に際して、細部にわたっての説明はなく、これらの懸念は、依然として払拭されておらず、現時点では、中間報告の内容を容認できる状況にはありません。

つきましては、別紙のとおり、不明な点や懸念事項等がありますので、国の責任において関係各省庁と連携の上、速やかに書面により回答されますようお願いいたします。

なお、回答内容については、県民に公開しますので、念のため申し添えます。

質 問 事 項

1 基本的事項

- (1) 本年10月29日に日米安全保障協議委員会で合意され発表された「日米同盟：未来のための変革と再編」は、あくまで「中間報告」であり、今後「最終報告」に向け、地元自治体の意向を聴取し、見直しを行うという理解でよいか。
- (2) 今後「最終報告」に向け、関係自治体からの意向聴取を含む全体スケジュールを明示されたい。

2 空母艦載機等の岩国基地への移駐について

- (1) 現在の岩国基地における、米軍機の機種別機数及び諸元を明示されたい。
- (2) 米空母艦載機の岩国基地への移駐の時期、機種別の機数・諸元及び各機種の事故歴を明示されたい。
- (3) 米空母艦載機移駐後の、岩国基地における米軍機の機種別機数及び諸元を明示されたい。
- (4) 米空母艦載機移駐後の、米軍提供水域・船舶航行禁止区域・漁船操業禁止区域などの変更・拡大の有無（ある場合は、その具体的な区域）を示されたい。
- (5) 岩国空域における米軍の管理下にある管制区域の現状及び空母艦載機移駐後の変更・拡大の有無（ある場合は、その具体的な区域）を示されたい。
- (6) 西飛行場及び広島空港を離発着する民間航空機の安全な運用に与える影響、本県内で災害が発生した場合に出動する消防・防災ヘリコプターの岩国空域通過に対する影響の有無を示されたい。（関係省庁：国土交通省）
- (7) 今後、横須賀を母港とする米空母が原子力空母に交替するのか。交替する場合、艦載機は増加するのか。また、岩国基地への移駐機数は増加するのか。
- (8) 今後、岩国基地が空母などの米国軍艦の母港又は寄港地となる可能性はあるか。
- (9) 可能性がある場合、想定される航路を示されたい。また、米国軍艦航行の際の事故防止等安全確保のための措置等を示されたい。

3 岩国基地における空母艦載機離発着訓練等について

- (1) 空母艦載機夜間離発着訓練（NLP）の要件が定められているか。定められている場合は、その要件を明示されたい。
- (2) 全てのNLPの実施に際しては、関係自治体に通告を行っているか。NLP以外の空母艦載機離発着訓練では通告を行っていないのか。
- (3) 厚木基地で実施されたNLPの実施状況（実施機種・機数、回数、時間帯等）及び騒音のデータを明示されたい。
- (4) 厚木基地で実施されたNLP以外の空母艦載機離発着訓練など全ての訓練の実施状況（訓練の種類、実施機種・機数、回数、時間帯等）及び騒音のデータを明示されたい。
- (5) 岩国基地で実施予定のNLPは、E-2C（4機）で行われるものに限定し、今後これ以上拡大しないという理解でよいか。
拡大の予定がある場合は、その実施機種・機数、回数、時間帯等及び予測騒音コンターなど、データを示されたい。
- (6) NLPの要件に該当しない空母艦載機離発着訓練を岩国基地で実施する予定はあるか。
岩国基地で実施する予定がある場合は、その実施機種・機数、回数、時間帯等及び予測騒音コンターなど、データを示されたい。
- (7) これらの訓練による騒音等の岩国基地周辺への影響について、調査等を行っているか。行っていれば、そのデータ等を明示されたい。調査を行っていないのであれば、特に以下の点に留意し速やかに影響可能性調査を行い、明示されたい。
 - ① 広島湾における漁業への影響（関係省庁：農林水産省・水産庁）
 - ② 宮島及びその周辺地域における生態系への影響（関係省庁：環境省）
 - ③ 世界文化遺産である厳島神社及び同神社における雅楽等無形の文化財への影響（関係省庁：文部科学省・文化庁）
 - ④ 宮島及びその周辺観光地に与える影響（関係省庁：国土交通省）
 - ⑤ 現に騒音による被害が発生している大竹市（阿多田島等）に対する今後の影響
- (8) 「空母艦載機離発着訓練のための恒常的な訓練施設の特定」とあるが、設置が予定される場所及び時期について示されたい。
- (9) 引き続き、岩国基地が予備施設に指定され、天候不良等の条件によっては、岩国基地において空母艦載機離発着訓練が実施されるのか。

- (10) 海上自衛隊機の厚木飛行場への移駐に伴う環境への影響（騒音等）はどの程度低減するのか、数値により示されたい。

4 本県内における低空飛行訓練の状況について

- (1) 本県で行われている、米軍機による低空飛行訓練についての認識及び米軍に対する働きかけの状況を示されたい。
- (2) 米軍機による低空飛行訓練の飛行ルート、範囲等を図示されたい。
- (3) 米空母艦載機の岩国基地への移駐により、本県内での低空飛行訓練が増加するという当方の懸念について、どのように認識し、対策を講じられるのか。